



地域で、みんなの手で、 子育てしやすいまちに

～ファミリー・サポート・センター協力会員募集中～

問合せ こども支援課
ファミリー・サポート・センター
☎048-424-8277

会員数
(令和5年11月1日時点)
利用会員 1,394名
協力会員 344名
両方会員 100名
合計 1,838名



ファミリー・サポート(通称:ファミサポ)は、育児の援助を受けたい方(利用会員)と育児の援助を行う方(協力会員)が、信頼関係を築きながら活動を行う相互援助事業です。

「困ったときはお互いさま」の気持ちで、ファミリー・サポートの援助活動に参加してみませんか。

利用会員と協力会員を兼ねる両方会員で登録し、隙間時間や子どもの手が離れてから協力会員として活動する方法もあります。子どもはみんなのたからもの。新座の明るい未来のために、ぜひ講習会にご参加ください。

2月の講習会【場所:市役所】

日時	内容
1日(休) 午前9時30分～午後0時30分	援助活動について
2日(休) 午後1時～3時	保育の心
7日(休) 午前9時30分～午後0時30分	幼児安全法
9日(休) 午前9時～11時	子どもの栄養と食生活
9日(休) 午前11時10分～午後0時10分	子どもの健康と事故防止

※定員あり。申込みは電話で当センターへ(無料の保育あり)



▲講習会の様子

こんな活動をしています

令和4年度 援助活動内容TOP5 (主な活動時間帯)

- 1 習い事の送迎 午後4時以降
- 2 保育園・幼稚園の迎え 午後6時以降
- 3 保育園・幼稚園の送り 午前8時～9時
- 4 放課後児童保育室の迎え 午後6時以降
- 5 保育園・幼稚園帰宅後の預かり ... 午後6時以降

そのほかにも様々な援助活動を行っています。

●通院や外出時の預かり ●リフレッシュのための預かり ●出産に伴う兄弟の送迎 ●赤ちゃんの沐浴や授乳の手伝い(産後育児サポート) など

※援助対象は、生後2か月から小学6年生まで。出産後から生後2か月までは、産後育児サポートがあります

援助活動のようす

朝の預かりと登校班や放課後児童保育室への送り

時計を見て
時間どおりに
行動するところが
健気で
可愛いです。



保育園への迎えと預かり



保育園に
迎えに行くと
「ママがいいと
泣いていましたが、
手をつなぐと
にっこり。
家でもよく食べ
笑顔が
いっぱい。

公共のバスを利用した習い事への送迎



いつも荷物が
多くて...でも自分で
しっかり持って
歩くので偉いです。
毎回おしゃべりを
楽しみに
しています。

Q & A

- Q** どんな方が協力会員になっているの? **Q** 報酬はあるの?
- A** 20代から80代までの、子どもが好きな方々です。当センターが実施する講習会を受講する必要があります。 **A** 1時間当たり700～900円の報酬があります。
- Q** 私にも協力できるでしょうか? **A** アドバイザーが、お子さんの年齢や援助の内容、お住まいの地域や時間帯などを考慮し、援助の依頼をしています。援助開始前にはアドバイザー同席の上、お子さんも交えて事前打合せを行い、援助内容を具体的に確認します。依頼はご都合に合わせて受けられますので、ご安心ください。

協力会員さんの声

約1年半携わっていた援助活動が終了し、夫と共に孫のように思い過ごしてきただけに心にポッカリと穴が空いたようで、支えているつもりが支えられていたことに気が付きました。



60代 主婦

息子と一緒に送迎をしていたときに、息子がお兄ちゃんぶる一面が見られたのは新たな発見でした。お互いに良い影響だと感じました。



40代 3児のママ

おさんが生後2か月の頃から定期的に預かっています。赤ちゃんの預かりは1回1回の変化が大きく、成長が楽しみです。



40代 主婦

アドバイザーからひとこと

それぞれ違う「育児」の中で、時間に追われていたり、子どもと向き合えなかったり、一人の育児で疲れていたたり…。そんなときに近くに頼れる人がいると、心に余裕ができ、子どもに寄り添うことができます。

ファミサポは、子育て中の方々に安心してご利用いただくことを大切に、子育てしやすい明るい未来を目指して活動しています。様々な子育て環境にご理解いただき、「子ども」というかけがえのないたからものを、協力会員として一緒に見守っていきませんか?

利用会員の登録、利用にかかる費用など、詳しくは市ホームページをご覧ください。▶

